

授業科目名	子どもと外国語
科目番号	CB25151
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	秋AB木5, 6
担当教員	名畑目 真吾
授業概要	音声言語や文字言語, 語彙や文法などの観点から子どもの外国語学習・習得について専門的に学ぶ。また, 講義を通して得た専門的な知識をもとに実際の授業や教材を分析し, 現代の教育課題を理論的・批判的に考える。
備考	西暦奇数年度開講。 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	汎用コンピテンス 1. コミュニケーション能力 2. 広い視野と国際性 専門コンピテンス 2. 教育学の基礎的体系的知識 3. 教育学における総合的思考力
授業の到達目標 (学修成果)	子ども (年少者) の外国語学習・習得に関する専門的な知識を身に付け, 現代の教育課題を理論的・批判的に考えることができる。
授業計画	教科書の該当章の内容に沿って授業を進める。事前に該当の章を読んてくることを課題とし, 授業ではミニレポートの提出に基づく受講者間の討議も行う。 第1回 子どもを対象とした外国語教育の目標と目的, 成果, 政策とエビデンス 第2回 第二言語習得からの示唆 第3回 聞くこと・話すこと [やり取り, 発表] の指導 第4回 読むこと・書くことの指導 第5回 教師の発話 第6回 教材論 第7回 指導法の在り方 第8回 動機付け 第9回 指導者論 第10回 教員養成研修 第11回 評価論 第12回 校種間の連携 第13回 他教科との関連 第14回 特別支援との関連 第15回 異文化理解との関連 第16回 世界の小学校英語 第17回 子どもの外国語学習に関する映像視聴 第18回 子どもの外国語学習に関する教材分析 第19回 子どもの外国語習得に関する英語文献の講読 (発表) 第20回 子どもの外国語習得に関する英語文献の講読 (振り返り)
成績評価方法	毎回の授業におけるミニレポート (20%), 担当部分の発表 (30%), 最終レポート (50%) これらの合計点数に基づき, A+~C の評点を行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	毎回の授業で教科書の指定した章に関するミニレポートの提出及び発表を行うため, 該当箇所を事前に読んでよく理解しておくこと。
教材・参考文献・配付資料等	1. 小学校英語教育ハンドブックー理論と実践
オフィスアワー等 (連	オフィスアワーは特に定めないが, 事前連絡してから訪問すること。

絡先含む)	人間系学系棟B426 nahatame[アット]human.tsukuba.ac.jp ※アットを記号に変えること。
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	予習課題や発表の準備に積極的に取り組むこと
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF) ・ティーチングアシスタント (TA)	
キーワード	言語習得, 外国語教育, 英語教育, 小学校